

こたえ 「用」を 書こう

きそ
基礎 ⑮

用

5画

いみ つかう。また、しなければ ならない こと。
くん もち（いる）
おん ヨウ

1 書きじゆんを たしかめて、5回 書こう。

1 川
2 冂
3 月
4 月
5 用

用 用 用 用 用 用 用

2 ことばと れい文を 読もう。★の ことばを なぞって、書こう。

★用 よう 「用がある。」
用いる 「地図を 用いる。」

★用紙 ようし 「用紙に 書く。」

★用心 ようじん 「火の 用心。」
画用紙 がようし 「画用紙を 切る。」

よう ようし ようじん

用 用 用 用 用 用 用
紙 紙 紙 紙 紙 紙 紙
心 心 心 心 心 心 心

3 「用」をつかって、文を作ろう。

用紙に 名前を 書いて
ください。

おうちの方へ

- 「用」は5画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。